

## 日本での交換留学

お茶の水女子大学

キム・ジュンヒ

学籍番号 k2590008

約4ヶ月という時間がどのように過ぎたのか分からないほど、お茶の水女子大学で楽しい思い出をたくさん作ることができ、とても幸せでした。文化の中心地である東京でさまざまな経験をしたと思い、毎日熱心に歩き回っていました。授業が



ある日も、放課後には丸ノ内線で行ける池袋や御茶ノ水などを見て回りました。東京にはきれいな公園がたくさんあり、ただ歩くだけでも幸せを感じる日が多かったです。時間に余裕がある日には、横浜や鎌倉など東京近郊にもよく出かけました。素敵な建物が多く、夜景が美しい横浜は、私にとって一番好きな日本の都市になりました。

また、東京近郊だけでなく、いろいろな地域にも旅行に行きました。移動時間をあまり気にせずに行動できる交換留学の期間中に、長野や山梨など飛行機の直行便がない場所に行くのはとてもおすすめです。長野の諏訪湖や山梨の富士山を見て感動した瞬間は、今でも忘れられません。

私は主に留学生向けの授業と特設の日本語授業を受けました。日本文化や日本語について学ぶだけでなく、さまざまな国の学生たちと交流できたことで、世界を見る視野を広げることができた、意味のある時間でした。衣類素材に関する専門の授業では、実習の時間もあり、楽しみながら学ぶことができました。

交換留学に来る前は、同じ大学から派遣される学生がいなかったのも、知らない土地で一人でやっていけるか不安でいっぱいでした。しかし、温かい指導教授やチュ

ーター、交流会や言語交換プログラムで出会った日本人の友人たち、そして同じ交換留学生として一緒に思い出を作った仲間たちのおかげで、本当に幸せな一学期を過ごすことができました。

これからの人生の中でも忘れられない大切な時間を与えてくれた皆さんに、心から感謝しています。

